

もりやま景況調査

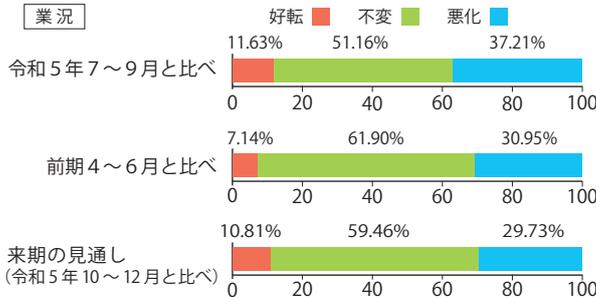
令和6年7月～9月期

※DI (Diffusion Index (景気動向指数)) … 「増加」「好転」企業割合から「減少」「悪化」企業割合を差し引いた数値

DI 指数	30 以上 	10 以上 30 未満 	▲ 10 以上 10 未満 	▲ 30 以上 ▲ 10 未満 	▲ 30 未満 
-------	---	---	---	---	---

業況

前回調査 (令和6年4月～6月期) と比べて悪化している。来季はやや改善の見通し。

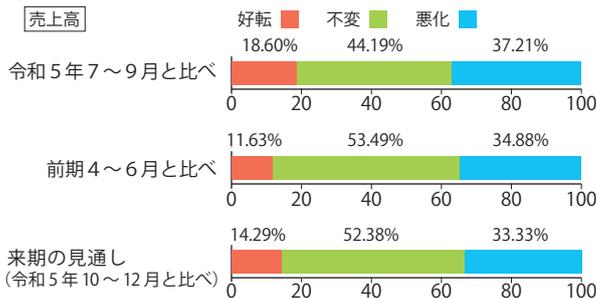


10 ～ 12 月 期 動 向 昨 年 同 期 と の 比 較	全体	▲ 25.6	
	小売業	▲ 20.0	
	製造業	▲ 42.9	
	建設業	▲ 36.4	
	サービス業	▲ 16.7	
	卸売業	0.0	

※業況DI (好転－悪化) は今期が▲25.6で前回調査の▲2.8から22.8ポイント悪化
来期の見通しDI (好転見通し－悪化見通し) は▲18.9で、今期より6.7ポイント改善の見通し

売上高

前回調査 (令和6年4月～6月期) と比べて悪化している。来季はやや悪化の見通し。

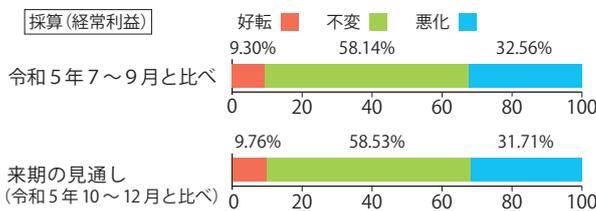


10 ～ 12 月 期 動 向 昨 年 同 期 と の 比 較	全体	▲ 18.6	
	小売業	▲ 20.0	
	製造業	▲ 14.3	
	建設業	▲ 18.2	
	サービス業	▲ 16.7	
	卸売業	▲ 33.3	

※売上高DI (好転－悪化) は今期が▲18.6で前回調査の18.9から37.5ポイント悪化
来期の見通しDI (好転見通し－悪化見通し) は▲19.0で、今期より0.4ポイント悪化の見通し

採算(経常利益)

前回調査 (令和6年4月～6月期) と比べて悪化している。来季はやや改善の見通し。



10 ～ 12 月 期 動 向 昨 年 同 期 と の 比 較	全体	▲ 23.3	
	小売業	▲ 30.0	
	製造業	▲ 42.9	
	建設業	▲ 27.3	
	サービス業	▲ 8.3	
	卸売業	0.0	

※採算(経常利益) DI (好転－悪化) は今期が▲23.3で前回調査の0.0から23.3ポイント悪化
来期の見通しDI (好転見通し－悪化見通し) は▲22.0で、今期より1.3ポイント改善の見通し

物価高騰の影響などに対する意見

- ・ユーザーは物価高、税金や各種諸経費が増え買い物を控えるか、より安い品へシフトしている (小売業)

その他、調査結果の詳細については当所ホームページをご覧ください。
<https://moriyama-cci.or.jp/survey/>

